

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	20811	
事業名	河川維持管理費						
評価担当課	所属名	下)事業推進部 河川管理課					
	課長名	根元 俊二	担当者名	大谷 敏之	電話番号	818-3415	
施策名	主	-					
	副						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外			
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	河川の維持作業や巡視の実施、排水機場などの河川管理施設を適切に管理することにより、所要の機能を確保し、大雨による浸水被害の未然防止・軽減を図る。				
		長期	河川の治水機能を維持し、市民の安全で安心な暮らしを確保する。				
	取組内容	河川の維持作業(草刈や樹木の伐採、浚渫、護岸補修など)、排水機場の運転管理や樋門操作及び降雨時の水防活動などを実施する。 また、河川敷地の管理や処分、許認可、占用料の徴収、用途廃止及び用地確定などの河川管理を行う。 このほか、市民との協働により、河川環境モニター制度や河川美化活動支援制度などの取組みを継続する。					
	実施結果	河川の維持作業(草刈や樹木の伐採、浚渫、護岸補修など)を行うとともに、排水機場の運転管理などを的確に実施した。 また、市民との協働により、河川環境モニター制度や河川美化活動支援制度などの取組みを継続した。					
事業実施における工夫点	河川ごとに巡視頻度や項目を規定した河川巡視計画書を作成し、効果的な巡視を実施することにより、異常箇所や問題点の把握に努めた。						
対象者	市民および事業者			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	河川法、水防法 等						
他都市の状況	他都市においても治水機能を保持するため、管理する河川延長に応じて同様の維持管理が行われている。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	914,499	781,850	771,405	771,481	
うち特定財源	116,935	112,596	118,732	125,712	
人工	34.0	34.0	34.0	34.0	
人件費	244,800	244,800	244,800	244,800	
計(事業費+人件費)	1,159,299	1,026,650	1,016,205	1,016,281	
事業費の内訳	令和3年度決算	■河川の浚渫・草刈・護岸補修・雪割りなどの維持管理費用:518,529千円 ■排水機場等の点検整備、操作業務費:134,216千円 ■河川巡視委託業務費:25,190千円 ■その他:93,471千円			
	令和4年度予算	■河川の浚渫・草刈・護岸補修・雪割りなどの維持管理費用:506,000千円 ■排水機場等の点検整備、操作業務費:143,600千円 ■河川巡視委託業務費:27,388千円 ■その他:94,493千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	河川美化活動支援制度の参加者数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	3452人	5500人	3257人	5500人	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	排水機場の故障などによる水害発生数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	0件	0件	0件	0件	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	排水機場について、定期的な点検整備の実施により、機械の故障等に起因する浸水被害や事故の発生もなく、規定どおり稼働させることができた。 河川の草刈・浚渫等の維持管理について、常に状況の把握に努め効果的に実施した。また、市民との協働による河川維持活動(清掃、草刈)を進めるべく、河川美化活動支援制度の周知に努めた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	近年、全国各地で集中豪雨に起因する災害が頻発しており、市民の安全確保のため当該事業を継続する意義は大きい。治水機能の確保や良好な河川環境の保全に向けて、限られた事業費の中、より効果的かつ効率的に当該事業を継続していく必要がある。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	日常の巡視の実施、区との情報共有・連携を図ることにより、常に現場を把握し、効果的かつ効率的に実施している。また、河川環境モニター制度や河川美化活動支援制度など、市民協働の取組みも実施している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	河川の維持作業や巡視の実施、排水機場などの河川管理施設の適切な管理により所要の機能が確保されており、氾濫等の被害や大きな問題も発生していないことから、概ねニーズに応えられているものと考えられる。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	治水上の観点から浚渫や護岸補修が優先となる中、草刈等の河川環境の保全についても必要であり、市民の要望に応えるため計画的な事業執行が必要である。また、河川敷地の不法占用、無許可工作物の設置は河川の正常な機能維持、水防活動、河川環境の保全に支障を及ぼしかねないため、定期的な巡視を継続し、必要に応じて対象者に対する改善指導、啓発看板の設置を行っていく。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0千円	
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	河川の維持作業、排水機場の運転管理や樋門操作などについて、対応の遅れもなく適切に実施した。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 河川施設の老朽化、破損による修繕、更新件数が増加していくことが想定されることから、「札幌市河川施設等維持管理計画(施策編)」に基づき計画的な維持管理の充実を図りたい。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 大雨による浸水被害等の軽減、良好な河川環境の保全のために引き続き適正な維持管理を実施していく。		見直し効果額	0千円